

糸野ゼミ

糸野ゼミでは、5月11日に東花園で行われた

ふれあい祭りに参加しました。

そこで幾つかの企業さんとの協力また活動などを体験させてもらいました。

ゼミの初授業で企業さんとの打ち合わせ（説明会）をしました。その時にどんな思いでこのイベントに参加した東大阪ブランドはモノづくり企業としての様々な取組を通して、社会全体の期待に応えていき、信頼関係をさらに深めていく好環境なりサイクルを構築する独自の価値を提供しています。



当日は私たちゼミ生が各ブースに分かれて準備から片付けまでを手伝いまた作業をさせてもらいました。

そこで学んだのが一つのモノを作る単純な作業でも小さい子どもたちに教えながらやることはとても難しいと言うことです。大人であればどのような動きをしたら良いか理解しすぐ行動出来るが子どもたちにはそれが出来ない。これをプラスに変えると事前に自分たちで計画また教え方を考えなければならない。目先だけのことを考えずに後先のことも考えるイイ体験になったと思います。

私たちがPRシートを作成することにもなっていて企業さんがPRしたいことなど事前にもっとマナバを活用し相手の人から聞き具体的な内容を理解しておくことが大切だと思いました。

各ブースで分かれて作業をやっていましたがお互い声を掛け合って協力し楽しんではいましたが実際、計画の時点では気づけないようなことを実際にやってみることで新しい発見などがありました。これは普段の学校生活では起こらないことだったのでとてもイイ体験になりました。

今回のフィールドワークを行って知らないことや周りの気配りコミュニケーションの大切さなど多くのことを学ぶことが出来ました。すごく充実した1日でした。

9月13日 小阪サンロードで行われたサンサン祭りに私たち桑野ゼミ生が参加しました。
当日は樟蔭の学生たちと協力してお店を出しました。私たちはダーツを行いました。
朝 10 時から商店街の方たち祭り関係者の方と荷物の運搬などのお手伝いをさせていただきました。
お昼前に祭りが始まり最初の方は人足がすくなかったので心配したのですが後半になるにつれて
家族層が増えたたくさんの子供たちがダーツをしに来楽しんでいってくれました。

当日は天気もよく猛暑日でおまけに着ぐるみをきて接客をしていたのですごく大変でした(笑)



こちらは全体写真です



樟蔭の学生さん
協力してやるイベントは
楽しいですね



このようにフィールドワークを行うことによって地域の方々とたくさんコミュニケーションなど取れ自分たちが社会に出たときにすごく役立ちゼミだと感じることができました。

イベントごとが多いので準備が大変なのですが、すごくやりがいがありました。

もっともっと商大生がこのゼミを通して活躍してほしいとおもいます。

